

# ブンタヴィー・サイヤーくん来日

一般財団法人麗澤海外開発協会では、平成 26 年度よりラオスからの留学生招聘事業を開始し、大きな成果を上げています。

平成 28 年度は、9 月 7 日に昨年度同様首都ビエンチャンにあるラオス国立大学から、日本語学科 3 年生のブンタヴィー・サイヤーくんが来日し、麗澤大学別科日本語研修課程で 1 年間の日本語の研修を開始しました。

ブンタヴィー・サイヤーくんは、ラオス北部のサイという町の出身です。

「私は、麗澤大学在学中に一生懸命日本語を勉強して、日本文化もいろいろ体験しようと思っています。また、日本人や他の国から来た人たちの友達を作って、一緒に楽しい生活をし、勉強も頑張ろうと思っています。たくさん日本語を使って、帰国までに日本語能力試験の N2、N1 を取りたいと思っています。将来、日本語の先生になりたいです。」と抱負を語ってくれました。

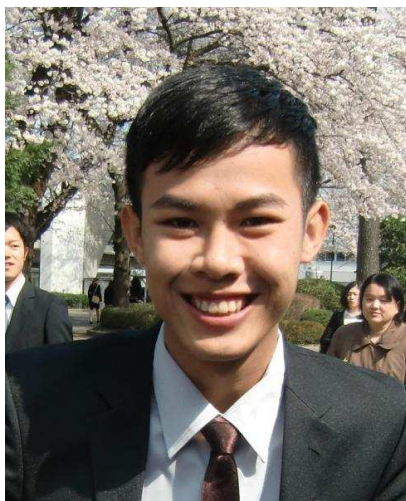
将来は、ラオスと日本の懸け橋となって活躍してもらえると期待しています。



## 平成 26 年度ラオス人留学生 ウドムスック・スリントーンくん

ラオスの中部出身で、みんなからは「ノイ君」というニックネームで呼ばれている。とても優秀で、平成 28 年秋より再度来日し、佐賀大学に留学。

平成 26 年 4 月から麗澤大学別科日本語研修課程で 1 年間、日本語の研修。麗澤海外開発協会の奨学金のおかげで、日本での学習、経験がとても役立っているとの報告が届いている。



## 平成 27 年度ラオス人留学生 サイヤリン・プッタソーンさん

ラオスの南部サワンナケート県出身で、友人たちからは「りんちゃん」の愛称で呼ばれる。

麗澤大学在学中には、日本語の研修の他に日本の文化、日本の生活など多くのことを体験した。将来は日本語能力試験で N1 に合格し、ラオスの大学で日本語の先生になりたい。

